

# “日本美しい森” 千本山風景林の観光資源としての活用

【四国森林管理局】

## “日本美しい森” 千本山風景林について

### 【美しい森とは】

平成29年4月、優れた自然景観を有するなど、観光資源としての潜在的な魅力が認識されるレクリエーションの森を「日本美しい森～お薦め国有林～」とし、有識者の意見を踏まえ、全国で93箇所選定し、四国では5箇所が選定されました。

### 【千本山風景林の概要】

高知県東部、馬路村魚梁瀬の千本山風景林には、戦国時代から城や社寺仏閣に使用されてきた我が国を代表する天然スギの巨木、魚梁瀬スギが林立しています。

### 【見どころ】

千本山登山口から山頂までの登山道が整備されており(展望台までは約1時間半)、登山口脇の「森の巨人たち100選」に選ばれた「橋の大杉」(幹周:680cm、樹高54m)をはじめとする名木や樹齢200～300年を超える巨杉が見渡す限り林立する圧倒的な景観は、息をのむほどの迫力と荘厳な雰囲気醸成しており、日本でも有数の森林景観を楽しむことができます。



千本山風景林(林立する魚梁瀬スギ)



## ■ 日本遺産～魚梁瀬森林鉄道から日本一のゆずロードへ～

平成29年4月28日に馬路村を含めた中芸5か町村による「森林鉄道から日本一のゆずロードへ」が日本遺産に認定されました。

原始的な杉林の景観が残る千本山、森林鉄道「りんてつ」の遺構群、ゆず香る中芸の食文化等が構成文化財となっています。

高知県中芸5町村



ゆずロードと皿鉢



千本山(魚梁瀬スギ)



二股橋

## ■ 千本山風景林の遊歩道の整備

平成30年度から令和2年度の3ヶ年で千本山登山口から展望台に通ずる遊歩道を整備中です。また、今年度、馬路村と連携し千本山の案内板の整備を進めています。



遊歩道の整備



案内板のイメージ